

むら いし 村石あつし

富山市議会活動報告



2010年11月1日

No. 6

発行責任者
富山市議会社民党議員会
村石あつし



8月22日 「ふるさと富山美化大作戦」で、歩道の除草: 東老田のふるさと農道



9月23日 「事故ナシ作戦」で、老田小学生の皆さんに、交通安全協会支部長としてあいさつ
: 中老田の呉羽梨第2選果場

皆さまへのごあいさつ

紅葉の候、皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

多くの皆さまのご支援とご協力を賜わり、市議会に送っていただいてから2度目の9月定例会を迎えることができました。

7月の参議院議員選挙の結果、与党が過半数割れし、衆議院と参議院との多数派が異なる、いわゆる「ねじれ国会」となりました。私は、政府に対して、医療・介護・教育・環境分野での雇用の創出、内需拡大による景気回復への対応などの諸課題に遅滞なく対応するよう求めてまいります。

9月定例会では、乳幼児を細菌性髄膜炎から守るためのヒブワクチン及び高齢者などの肺炎を予防するための肺炎球菌ワクチンへの公費助成・定期接種化を求める意見書が、全議員の賛成で採択されました。

予算案件については、国・県の追加で認められたものや緊急課題に対応するための経費などの補正で、一般会計では、10億4,400万円余を追加しました。また、老人保健医療事業など特別会計では3億3,500万円余、病院事業など企業会計では、6,300万円をそれぞれ追加しました。

報告事項としては、呉羽本町の浸水対策として、呉羽消防署敷地内の雨水貯留池整備事業の契約金が、1億6,000万円余となったことなどがありました。

私は、集中豪雨による浸水や冬季の融雪に伴う土砂崩れなどを、予防するための調査や工事の施工を求めてまいります。

私の政治信条である「いのちとくらしを大切に、地域から活力ある富山市を」に基づいて、今後とも誠心誠意努力する所存です。市民の皆さま、どうかよろしく願い申し上げます。

ふるさと富山美化大作戦について

「ふるさと富山美化大作戦」として8月22日、市民と企業・各種団体からの参加者(約7万人)が、全国に誇れる「美しいまち富山」を目指し、市内全域で市道・県道等の歩道や駅周辺等の清掃や除草を行い、汗を流しました。

細菌性髄膜炎について

細菌性髄膜炎の発症は、1歳未満が60%、4歳未満85%と、多くは乳幼児の疾患です。けいれん発作など後遺症を残したり、重度の知的障害や運動障害を残したりします。治療がおくると死亡することもあります。

ト
ピ
ッ
ク

学校図書館の機能

子どもや若者が本を読まなくなったといわれています。国は今年を「国民読書年」と定めて、読書の大切さを広め、感性豊かで思いやりのある社会の実現を目指そうと、さまざまなイベントを行っています。

富山県では、児童生徒へふるさと文学を紹介するためのブックリスト「すすめたい ふるさと とやま100冊の本」を作成し、各学校へ配布しています。

私は、富山市の小中学校図書館が、子どもたちの学習や読書の習慣化にどのようにかかわっているか、学校図書館司書(以下学校司書)の方から伺いました。また、学校図書館司書の配置について、調査しました。

◆ 一人ひとりの興味を大切に

村石 子どもの活字離れが叫ばれていますが、どのように感じますか。

学校司書 学校図書館での貸出し冊数そのものが毎年増えていますし、出版も幅が広くて子どもが手に取る機会は、増えていると思います。ただ、長いものを読みこなせるかと言うと、そうはなっていないと感じます。小学校中学年から高学年に向けて読書力を伸ばすことが、むずかしいと感じます。

本の内容がゲーム的であったり、エンターテインメント化していたりして、行間を読むということが少ないように感じます。大人は文学を読むように言いますが、子どもの中にはノンフィクションの世界や科学・歴史に興味を持っている子もいますので、そういうところも広げていけばと思います。

◆ 本と子どもをつなぐ学校司書

村石 学校司書の役割について、教えてください。

学校司書 本を子どもに渡すことがすべてです。本が並んでいるだけでは、子どもは手に取らない、読みたいなと思っても、どの本を取ったらいいかわからない。

授業で環境の勉強をすることになったとき、子

どもは、「ごみ、ごみ」と言ってきます。その子が何を調べたいのか、学校司書が話しながら、子どもが何を求めているのか、何を課題としているのかを理解し、子どもが求めている本を手渡すことが一番の役割であると思います。

だから、学校司書は図書館にいつもいないといけない。学校司書は本と子どもをつなぐ人です。子どもの読みたい楽しい本を読むことも大事ですが、本があふれている中で、本を選べる環境を作ることです。心を育てるのが、学校図書館です。学校司書が楽しい魅力のある本を選ぶことで、子どもが喜ぶ図書館を作っていくことができ、図書費を有効に活用できると思います。

◆ 学校図書館司書の専任と常勤配置を

村石 富山市の学校司書は5時間勤務で、2校を兼務している方が多いですが、1校専任・8時間勤務になると、どんなことができますか。

学校司書 朝の登校時間から下校時間まで、子どもの求めるときにすぐ答えてあげられます。

国語・社会や総合的な学習のどの授業中にも、子どもが調べに来ます。先生も、本がきちんと授業に使えるよう整理してあると、授業中に図書館へ行ってみようと、使ってくださいます。

先生と連携し、足りない本を公立図書館から借り、授業を支援することができます。全学年・全教科の授業で、図書館が利用されています。子どもたちは、図書室で絵を描くこともあります。授業で使われるときは、同じ本の冊数が多く必要な時もありますので、そろえておかないといけません。司書は、子どもの話を聞き、参考の意見を言いながら、子どもの求める本にたどりついていきますし、読み方が分からないときは、読んであげることもあります。

図書館に学校司書が毎日、8時間いられれば、授業にもっと利用してもらえるとと思いますし、学校司書も今以上に育つことができます。

強化と司書の役割

現状……そして課題は……

● 富山市の1校専任率は22%

射水市は小中学校23校すべてに、学校司書を専任で配置していますから、1校専任率100%です。富山市は、1校専任が19校ですから、専

任率は22%となっています。53人の学校司書の内34人が、2校兼務で1校週2日、1校週3日の勤務となっています。(下表参照)

表 小中学校図書館司書配置状況(平成21年5月1日現在 富山県図書館協会調べより)

	小中学校数	学校図書館司書配置校数	学校図書館司書配置人数	司書の勤務時間数	学校司書の勤務形態	備考
富山市	90校	87校	53人	1日5時間 週25時間	1校専任(週5日) 19人 2校兼務(1校週2日・1校週3日) 34人	富山市の学校数90校に対し配置が87校なのは、3校(岩瀬小、山田小・中)は校舎内に市立図書館を併設し、配置された市立図書館司書が学校図書館司書を兼ねているため。(3校のうち2校は小中共同図書館)
射水市	23校	23校	23人	1日5時間 週25時間	1校専任(週5日) 23人	

● 学校司書の専任・常勤配置で、学校図書館の機能強化を

学校図書館には、担任の先生と協力して、子どもといっしょに資料を調べたり、本と子どもを橋渡ししたりする学校図書館司書が常に必要なことから、司書の専任・常勤(8時間勤務)の配置を、12月議会で求めていきます。



村石のこの間の主な活動報告

7月21日	夏の交通安全市民大会	9月8日	議案調査日
7月22日	研修会「県立高校における探求科移行の目的と検討状況」	9月9日	議案調査日
7月23日	呉羽の介護職員との意見交換	9月10日	本会議（一般質問）
7月26日	呉羽中学校からの排水路に関する調査	9月13日	本会議（一般質問）
7月28日 ～30日	建設常任委員会視察	9月14日	本会議（一般質問）
7月31日	呉羽南部振興協議会視察	9月15日	常任委員会
8月1日	富山西交通安全協会老田支部 運転者講習会	9月16日	常任委員会
8月3日	呉羽梨園地調査	9月17日	常任委員会
8月4日	新鍛冶川道路の除草に関する調査	9月21日	常任委員会
8月5日	老田長寿会連合会 「シルバー交通安全教室」 古沢用水水路調査	9月22日	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決ほか）
8月6日	市道願海寺9号線のカーブミラー設置に関する調査	9月23日	富山西交通安全協会老田支部 「事故ナシ作戦」 老田校区長寿者をたたえる会
8月18日	研修会「データーからみる富山市」	9月25日	研修会 「小竹貝塚からみた6000年前の呉羽」
8月22日	「ふるさと富山美化大作戦」	10月4日	研修会「北陸新幹線都市サミット」
8月25日	研修会「老田の歴史に学び老田の未来を考える」	10月8日	古沢敬老会
8月26日	富山市都市計画審議会	10月9日	国道472号線整備促進期成同盟会総会
8月29日	「くれは悠久の森」開会式	10月10日	さむえ・ふるさとまつり
8月30日	議員協議会	10月10日	スポーツレクリエーション大会 ゲートボール開会式
9月6日	本会議（提案理由説明ほか）	10月17日	学校図書館司書との意見交換
9月7日	議案調査日	10月19日	学校図書館司書との意見交換
		10月20日	研修会「職場と市民を結ぶ自治研活動」

9月定例会で可決された主な議案

【予算案件】

- ◇平成22年度9月補正一般会計 10億4,445万円
主な事業として、
- ・育児等離職者再就職支援事業 3,300万円
 - ・病児・病後児保育施設環境向上事業 1,250万円
 - ・農地災害復旧事業 2,370万円
- などがある。

【条例案件】

- ◇富山市博物館等における共通観覧券の発行に関する条例の一部改正
- ◇富山市角川介護予防センター条例制定
- ◇富山市フィッシャリーナ条例制定
(水橋フィッシャリーナ)

村石あつしの
ホームページができました

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~atushi/>

皆さまの市政に対するご意見をお聞かせ下さい。

- 富山市議会社会民主党連絡先 〒930-8510
富山市新桜町7-38 電話(076)443-2153
- 自宅 〒930-0161 富山市東老田642
電話・FAX(076)436-5413
- メールアドレス kb4tj2@bma.biglobe.ne.jp

